広報

心ながた

11月21日
除雪安全祈願祭
(十二河原河川公園)

2016年

No. 694

12

ふながた健康ポイント制度

楽しみながらの健康づくり 始めてみませんか

いきいきとした生活を送るために
 昨年10月から「ふながた健康ポイント制度」が始まりました。健康寿命を延ばすために、楽しみながら健康づくりを行う事業です。

健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間をいいます。厚生科学審議会の調査（平成25年）によると、平均寿命と健康寿命との間には、男性で9.02歳、女性で12.4歳の差がありました。

今後、平均寿命が延びて健康寿命との差が大きくなれば、不健康な期間が増えます。また、医療費や介護給付費などの社会保障費も増加し、一人ひとりの負担も大きくなっていくことが想定されます。年をとってもいきいきとした生活を送るために、私たち自身が積極的に健康づくりへ取り組んでいくことが必要ではないでしょうか。

健康ポイント制度は、健康づくりに興味を持ち、継続して取り組むきっかけとして期待されます。健康診断や健康づくり等の事業に参加してポイントを集めると、めがみちゃん商品券や健康グッズなどに交換できる仕組みです。12月15日現在、町内の169名が健康ポイント制度に登録し、健康づくりに取り組んでいます。みなさんも始めてみませんか。

対象となる事業は？

▼1ポイントの事業

- 人間ドック、地域健診、がん検診
 - 検診結果配布
 - 各種健康相談
 - 糖尿病事後指導教室
 - 歯科保健教室
 - 食生活改善推進協議会の事業
 - 低栄養予防教室
 - 口腔機能低下予防教室
 - 介護予防教室
 - 家族介護交流会 他
- ▼2ポイントの事業
- いきいき百歳体操（今年度のみ）
 - 認知症サポーター養成講座
 - ゆうゆうライフ教室
 - 町スポーツフェスティバル
 - 新春町民なわとび大会
 - 健康ウォーキング教室
 - 教育委員会が主催する各種教室
 - 各種健康教室 他

ポイントが交換できるもの

- めがみちゃん商品券
- 健康グッズ：歯ブラシ・電子体温計・歩数計・キッチンスケール・塩分測定器・体脂肪計 他

▼問い合わせ

舟形町税務福祉課健康介護班
 ☎（32）21111（内線351・352）

Cover Person ~表紙の紹介~

11月21日、除雪安全祈願祭の神事が十二河原河川公園で行われました。これは除雪作業の安全と無事故を祈願するものです。大型のロータリ除雪車と除雪ドーザが並ぶ中、除雪に関わる業者など約30名が参加しました。

広報 ふながた 12

もくじ ~Contents~

- P3..... ふなびく
- P4..... 今年の重大ニュース
- P6..... ずうーっと舟形で暮らしていけるように
- P8..... 介護予防・日常生活支援総合事業が始まります
- P10 ... 町職員給与等のあらまし
- P12 ... あなたの地区の相談役“民生委員・児童委員”さんを紹介します
- P13 ... 農業委員と農地利用最適化推進委員を公募します
- P14 ... まちのわだい
- P16 ... ふれあい広場
・名称募集「西ノ前遺跡公園 女神の郷」に決定
- P17 ... 食育コラム
- P18 ... 青いシグナル、カメラアングル
- P19 ... 舟恋、戸籍の窓
- P20 ... シリーズ「地域のたから」

**町長コラム
真の地方創生**

国の地方創生の掛け声で、全国の自治体が人口減少対策にしのぎを削っています。

舟形町では雪の負担を減らすための計画や、若あゆ温泉を改修・機能強化しながら町民の健康寿命を延ばすための計画などを策定し、何度も国へ提出しておりますが、いまだに採択されません。

先日、前鳥取県知事の片山善博慶応大学教授が講演で、「人口が増加している東京のある区も、地方創生活交付金でプレミアム商品券を発行している。人口減少対策なのに変わらないか？自治体は地方創生に焦りすぎで、地方創生活交付金に頼りすぎた。人口減少の本当の原因を究明することが大事であり、国に頼ってばかりではダメ、自分たちでしっかりと考えなければならぬ。」と述べられました。

国では不採択ですが、「移住者を増やす計画」よりも、「今、住んでいる人のための計画」を重視する考えは、間違っていないと確信しました。これからの、国・県と連携しながらも、しっかりと町民ファーストで、住んでいる人が誇れるまちづくりを実現してまいります。これから年末あたり、町民のみなさまにはご愛顧いただきますよう、また、来年が幸せな年でありませう、心からお祈りいたします。

森 富広

2016 ふながた 今年の重大ニュース

2016年もいろいろな出来事がありました。今年の漢字「金」に代表されるブラジル・リオ五輪での日本選手団の活躍、イチロー選手の日米通算4,257本安打達成、国民的アイドルSMA Pの解散騒動やポケモンGOブームなどが世間をにぎわせました。

また、米国のオバマ大統領が現職大統領として初めて広島を訪問したことや米国大統領選挙、小池百合子東京都知事の誕生のほか、天皇陛下が生前退位についてお気持ちを表明されるという大きな出来事がありました。町の動きについては次のとおりです。

8/26 災害時の受け入れ体制整う 町内4施設で約70名

福 祉避難所の設置運営に関する協定が、町内4福祉施設等の協力のもと調印されました。

協定は、大規模災害が起こった場合に高齢者、障がい者、乳幼児や妊産婦等、避難所での生活に特別な配慮が必要な方を受け入れるための体制を整えるものです。

9/11 名誉町民 伊藤 茂氏逝去 山形新幹線新庄延伸に尽力

第9号舟形町名誉町民の伊藤茂氏（舟形第2出身）が、ご逝去されました。

平成5年8月に第67代運輸大臣として細川連立内閣に入閣。運輸大臣として、山形新幹線新庄延伸の計画の基礎づくりに尽力され、新庄延伸の実現に大きく貢献されました。

10/28 サケふ化場が舟形第4地内に完成 内水面漁業の活性化へ

新 しい施設が完成したことで、稚魚の増産が可能となり放流量の増加が期待されます。

長者原の旧ふ化場は老朽化が進み、健康な稚魚の育成等には支障をきたすため、国の補助事業である「強い水産業づくり交付金事業」を活用し、移転新設しました。

5/18 教育旅行受け入れ10周年 仙台市立五橋中学校との絆

地 域の活性化を目的に始まった五橋中学校との交流が、10年目を迎えました。これまで

2,083名の生徒が田植えや民泊を体験。受け入れてくれた町民の温かい心に触れたからこそ続いている絆です。9月には、大山桜2本を農村環境改善センターに植樹しました。

7/1 リングロー(株)へ無償貸付 長沢交流センターを活用

東 京都のリングロー(株)が、旧長沢小学校を活用した「おかえり集学校」プロジェクトを始動。

旧長沢小学校を再利用しながら、IT普及と地域活性化を目指す取り組みです。来年4月には、学びとふれあいの場「長沢集学校」がオープン予定となっています。

8/22 初の避難勧告 台風9号で大きな被害

短 時間に強い雨が降り、町内全域に土砂災害警報、西又・松橋地区に避難勧告が発令されました。

堀内地区全体で、自主避難を含め9世帯24名が翌日まで避難したほか、土砂崩れや落橋、農地への土砂の流入や冠水等、大きな被害を受けました。

4/5 新たな地域の福祉拠点 光生園が移転改築

40 年の節目を迎えた障がい者支援施設「光生園」が、舟形第4地内（向屋）に移転改築されました。

新しい光生園は、鉄筋コンクリート造の3階建てで、居室は110室。以前より大きなリハビリテーション室を確保したほか、家族会室も新設されました。

2/12 米の贈呈量が日本一 ふるさと納税への返礼品

返 りさと納税の米の返礼量が平成27年は885tとなり、全国で最多と報じられました。（全国農業新聞より）。

この年のふるさと納税制度による寄付金額は、約7億1741万円で前年比約3.9倍。人気がある米の贈呈量は、前年比約3.7倍となりました。

4/23 舟形小学校の読書活動 文部科学大臣表彰受賞

舟 形小学校が平成28年度子どもの読書活動優秀実践校として、文部科学大臣表彰を受賞しました。

子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動が、学校だけでなく保護者や地域の協力の中で進められていることが、高く評価されました。

2/14 24年ぶりの町長選挙 森 富広氏が第17代町長へ

任 期満了に伴う舟形町長選挙の投票率が執行され、森 富広氏が第17代町長に当選しました。

24年ぶりの町長選挙には新人3名が立候補し、それぞれの政策等について町民に訴えました。森町長は、『住んでいる人が誇れるまち、豊かな舟形』を目指すとして述べました。

12月 11月 10月 9月 8月 7月 6月 5月 4月 3月 2月 1月

- ▼ 戦没者追悼式（5日）
- ▼ 縄文炎祭（6日）
- ▼ 「縄文の女神」まつり（6～7日）
- ▼ 港区麻布地区サマースクール（6～8日）
- ▼ 長沢こども遊々塾「夏季自然体験教室」（7日）
- ▼ 堀内盆踊り（13日）
- ▼ 舟形町成人式（14日）
- ▼ 夏♡恋活♡舟形♡この夏♡始まる恋♡（20～21日、9月3日）
- ▼ 奉納さばね山相撲大会（24日）
- ▼ 港区白金の丘学園サマースクール（27～28日）
- ▼ 社会福祉法人陵風会との合意解約等に関する合意書を締結（9日）
- ▼ 第36回ふながた若鮎まつり（10～11日）
- ▼ 知事と語る市町村ミーティングinふながた（15日）
- ▼ 舟形町敬老祝賀式（21日）
- ▼ お見合いマッチングシステム導入（1日）
- ▼ 第1回舟形町人間ばね馬競技大会（2日）
- ▼ 新教育委員会委員長に高橋純康氏（3日）
- ▼ 舟形町スポーツフェスティバル（9日）
- ▼ B & G会長杯争奪大会（少年野球競技）（10日）
- ▼ 第21回舟形若鮎オープンテニス大会（16日）
- ▼ 下長沢地区通学合宿（20～22日）
- ▼ シニア元氣塾開講式（25日）
- ▼ 舟形町総合防災訓練（富田地内）（29日）
- ▼ 舟形町わかあゆ塾スタート（31日）
- ▼ 舟形町自治功労表彰式（1日）
- ▼ 舟形町芸能フェスティバル（3日）
- ▼ 舟形町総合文化展（9～19日）
- ▼ 消防ポンプ積載車引渡式（内山・紫山）（10日）
- ▼ ふながた家族新聞コンクール表彰式（16日）
- ▼ 除雪安全祈願祭（21日）
- ▼ 舟形町高齢者フェスティバル（25日）
- ▼ シニア元氣塾「お笑い歌謡ショウ」（2日）
- ▼ 読み聞かせ講演会「メオトよみ絵本ライオン」（3日）
- ▼ 冬季消防ポンプ性能検査（4日）
- ▼ ほほえみ保育園発表会（10日）
- ▼ B & G会長杯争奪大会（バレーボール競技）（18日）
- ▼ まちづくり審議会建議書提出（19日）
- ▼ 消防出初式・安全祈願祭（10日）
- ▼ 第29回新春町民なわとび大会（17日）
- ▼ 通算6人目の地域おこし協力隊が着任（18日）
- ▼ 舟形町豪雪対策本部を設置（22日）
- ▼ リングロー(株)第1回住民説明会（3日）
- ▼ 舟形町囲碁・将棋大会（11日）
- ▼ 舟形町教育功労者表彰式（18日）
- ▼ 長沢こども遊々塾「冬季自然体験教室」（20日）
- ▼ 森富広氏が町長に就任（26日）
- ▼ 舟形町ラーニングボール大会（28日）
- ▼ 東部地区ふれあい卓球大会（13日）
- ▼ 地域おこし協力隊・集落支援員活動報告会（28日）
- ▼ 原子力災害時における宮城県美里町民の広域避難所に関する覚書を締結（29日）
- ▼ 舟形町食育・地産地消推進計画策定（31日）
- ▼ 酒井雅彦氏が副町長に就任（1日）
- ▼ 舟形町スポーツ少年団結団式（10日）
- ▼ 春季消防演習（5日）
- ▼ 松橋わらび園オープン（22日）
- ▼ 第4回舟形町・大蔵村 小学校陸上競技大会（1日）
- ▼ 超花火プロレスin舟形（5日）
- ▼ 第5回ヒストリックカーミーティング（12日）
- ▼ 第57回舟形町消防ポンプ操法大会・性能検査（26日）
- ▼ 夏季非常招集訓練（西又地内）（3日）
- ▼ 長沢地区交流会（3日）
- ▼ パソコン何でも相談室開設（4日）
- ▼ 縄文体験講座開講式（9日）
- ▼ 第24回参議院議員通常選挙投票開票（10日）
- ▼ ほほえみ保育園サマーフェスティバル（15日）
- ▼ 舟形大人塾2016開講式（19日）
- ▼ 夏季世田谷交流学習会（23～25日）
- ▼ 千葉県根木名小学校サマースクール（30日～8月1日）
- ▼ 大郷町児童交流（3～4日）

16 主な出来事

自助・共助のためのサービス

舟形町小型除雪機購入補助事業

- ▼対象/次の要件をすべて満たす方
 - ・町内に住所を有する方または町内に事業所を有する事業者
 - ・税等に滞納がない世帯または事業者
 - ▼補助対象/これから購入する除雪機で次の要件をすべて満たすこと
 - ・新車の小型ロータリ除雪機(除雪幅600mm以上)等
 - ・購入後7年以上補助対象者が所有すること
 - ・町内に住所を有する販売会社から購入すること
 - ▼補助金/購入費の1/4以内で10万円上限
- ※高齢者世帯等除雪サービス事業の協力者で、かつ自主防災組織または舟形町地域支え合い除排雪活動支援事業の実務者として5年以上活動する方は、20万円上限
- ※1世帯につき1回に限って交付
 - ▼問い合わせ/舟形町まちづくり課企画調整班
☎ (32) 2111 (内線314)

舟形町地域支え合い除排雪活動支援事業

- ▼対象/町内会等の団体
- ▼支援内容/
 - ・機械(とらん丸)の貸出(2地区)
 - ・5万円を上限に「地域の除雪課題」の解決に資する経費を交付
- ▼問い合わせ/舟形町まちづくり課企画調整班
☎ (32) 2111 (内線314)

舟形町高齢者世帯等除雪サービス事業

- ▼対象/次のすべてに該当する世帯
 - ・自力または親族の支援で除雪ができない世帯
 - ・おおむね65歳以上の高齢者または心身障がい者のみの世帯
 - ・所得税非課税の世帯
- ▼除雪の範囲と活動費/
 - 屋根の雪下ろし 12,000円/日(年間4回。町豪雪対策本部設置時は年間6回)
 - 玄関前の除雪 800円/回(10cm以上降雪時で町道除雪出動時、1日2回)
 - 重機を使った雪処理 自己負担は事業費の1割助成の対象となる事業費は60,000円が上限(年間1回。重機が必要と認められた場合)
 - 町内会などの団体のボランティア 3,000円/回(除雪機の燃料代等)
- ▼問い合わせ/舟形町税務福祉課福祉国保班
☎ (32) 2111 (内線341)

生活道路整備費を90%補助

道路の幅員が2.5m未満の場合や砂利道の場合は、除雪車が運行できません。それを解決するため、生活道路を利用者が整備する場合、今年度から工事費の90%を町が補助することにしました。

※次のすべてに該当すること

- 道路の延長がおおむね20m以上
- 完成時の幅員が2.5m以上
- 1戸以上の住宅がある
- 完成時にアスファルト舗装またはアスファルト舗装に準ずる構造
- 用地の同意が得られている
- 町内会長の同意が得られている

該当しない ←

除雪対象の生活道路

- 次のすべてに該当する生活道路です。
- 道路の延長がおおむね20m以上
 - 道路の幅員が2.5m以上
 - 道路の沿線に1戸以上の住宅がある
 - アスファルト舗装またはアスファルト舗装に準ずる構造
 - 除雪作業の安全が確保される

生活道路を整備しました

高齢になったこともあり、生活道路整備や除雪の支援は本当に助かっています。

佐藤 寛司さん(西又) アヤ子さん

去年まで何十年間も、かんじきで雪を踏んで町道まで歩ける道をつくるなど、1回に約2時間かけて除雪をしていました。

今年からは、生活道路の先に1戸しかなくても対象となりました。道路整備をしたことで、除雪が入るようになり、とても良かったです。

整備前

整備後

※生活道路：国道・県道・町道以外の道路で、日常的に使用される生活に不可欠な道路のこと

今年も冬が到来し、雪の季節となりました。現在、雪に関する課題等の解決には、地域の支え合いが欠かせないものとなっています。町の65歳以上人口が36%を超える中、自助・共助・公助の役割分担をしながら、今後どのようにそれぞれの負担を軽減していくかが重要となります。

広報ふながた11月号の町長コラムでも紹介していますが、町では、雪の苦勞を減らすことが舟形町に住み続けるための絶対条件ととらえ、克雪対策に取り組んでいます。その一つとして、今年度から試験的に、生活道路の除雪と生活道路を整備する方への支援を始めました。初めての取り組みということもあり、今年度は除雪16路線、燃料費補助4路線の体制で進めていきます。今後、さまざまな問題点や改善点を洗い出し、来年度以降の除雪計画や除雪体制に反映させます。

生活道路への整備がはじまりました

舟形町で暮らすには

- ▼生活道路除雪に関する問い合わせ
舟形町地域整備課農村整備班
☎ (32) 2111 (内線432)
- Q. 自宅前の道路が砂利道で、幅も2mしかないため、除雪対象ではありません。どうしたら良いですか?
A. 舗装や幅員拡張などに使える補助金の補助割合を、今年度から90%に拡充しました。
例えば、工事に100万円かかった場合、町が90万円を補助します。詳しくはご相談ください。

- ▼除雪の対象路線について
○除雪体制が整うまで当面の間、複数路線を抽出して実施します。
- ▼生活道路除雪の範囲
○除雪されている国県町道から、宅地境界までを連絡する道路。
○宅地境界は、全体の状態から宅地と判断できる位置を原則とします。
- ▼除雪の方法
○生活道路では、基本的に小型除雪車を使用して除雪します。
- 除雪体制が整うまでの経過措置として、現行の家庭用除雪機の借り上げ(燃料費補助)等は継続します。
- ▼除雪の制限について
○町道除雪を優先するため、生活道路の除雪時間は遅くなります。
○道路状況が悪い等、安全が確保できない場合は除雪しません。
○除雪車の運行上必要な場合を除いて、宅地内は除雪しません。
○適正な除雪作業を行なった上でトラブルは、利用する方が解決してください。解決するまでは、除雪作業を中止します。
- ▼生活道路の維持管理
○維持管理は利用する方が行なってください。

○地域の实情に合わせた
支え合いの体制づくり

日本では平成37年に向け、全国で一人暮らしの高齢者、高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者が増加していくことが予想されています。大切なことは、高齢者のみなさんがいつまでも住み慣れた町でいきいきと暮らし続けることです。そのため、地域包括ケアシステム（地域全体で支え合っていくシステム）を少しずつ構築していく必要があります。

地域包括ケアシステムには「介護予防・日常生活支援総合事業」、「在宅医療・介護連携推進事業」、「認知症総合支援事業」、「生活支援体制整備事業」があり、今後、町でも順次実施していきます。

まずは、平成29年4月から、「介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）」を開始します。総合事業の開始に伴い、これまでよりサービスの選択の幅が広がり、一人ひとりの状況に応じたサービスが利用できるようになります。

○介護予防・日常生活支援
総合事業（新しい総合事業）

『新しい総合事業』は、「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」から構成されています。

◎**介護予防・生活支援サービス事業**
現在、要支援1・2の認定を受け、訪問介護や通所介護を利用している方は、町で行う「介護予防・生活支援サービス事業」を利用することになります。ただし、介護予防・生活支援サービス事業に移行した後も、現在と同様のサービスを利用できます。

▼**対象**／次のいずれかに該当する方
・新規または更新等の手続きにより、介護保険の要支援1・2の認定を受けた方
・基本チェックリストにより生活機能の低下がみられ、事業対象者と判断された方

▼**事業内容**／
・訪問型サービス（ホームヘルプサービス 他）
・通所型サービス（デイサービス他）
※要介護1以上の方、及び要支援の認定を受けている方で、通所リハビリ（デイケア）、福祉用具貸与等を利用している方は、これまで通り介護保険サービスの対象となります。

◎**一般介護予防事業**
一般介護予防事業では、在宅で元気に暮らしている方だけでなく、すでに介護認定を受けている方や障がいをお持ちの方等も、暮らしている地域と一緒に参加できる事業を展開していきます。

▼**対象**／65歳以上のすべての方
▼**事業内容**／
・住民主体のサロン活動
・介護予防普及啓発（運動、口腔、栄養などに関する講座）
・いきいき百歳体操 他

▼**問い合わせ**／
舟形町地域包括支援センター
☎（32） 8762

○『新しい総合事業』の利用の流れ（これまで介護保険サービスを利用していなかった方）

○『新しい総合事業』では何が変わるの？

町職員の給与等のあらまし

「舟形町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、町職員の給与や勤務条件等について公表するものです。

【町職員給与の決定のしくみ】

町職員の給与は、民間給与の調査に基づく国の人事院勧告や県人事委員会の勧告により、他の地方公共団体などとの均衡を考慮したうえで定められています。

1. 人件費の状況 (普通会計決算 平成27年度)

(注) 人件費には、特別職に支給される給料・報酬を含みます。

3. 職員の期末・勤勉手当 (平成27年度の支給割合)

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.60月分
勤勉手当	0.800月分	0.800月分	1.60月分

4. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区分	舟形町 (平成28年1月1日現在)	
	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	340,942円	45歳2月
技能労務職	353,800円	58歳0月

(注) 平成28年度当初予算資料です。

5. 職員の退職手当 (平成27年度)

区分	自己都合	勤奨、定年
支給率	勤続20年	20.445月分
	勤続25年	29.145月分
	勤続35年	41.325月分
	最高限度額	49.59月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2~30%加算)		

2. 職員給与費の状況 (普通会計予算 平成28年度)

職員数 (A)		70人
給与額	給料	2億7,567万円
	職員手当	4,639万円
	期末・勤勉手当	1億794万円
	計 (B)	4億3,000万円
職員1人当たりの給与費 (B) / (A)		614万円

(注) 1. 職員手当には退職金を含みません。
2. 平成28年度当初予算に計上した職員数及び給与額です。

6. 特別職の報酬等 (平成28年4月1日現在)

区分	給料月額等	
給料	町長	820,000円
	副町長	620,000円
	教育長	575,000円
報酬	議長	310,000円
	副議長	250,000円
	議員	230,000円
期末手当	町長	(平成27年度の支給割合) 6月期 1.5月分 12月期 1.6月分 計 3.1月分
	副町長	
	教育長	
	議長	
	副議長	
議員		

【これまでの主な取り組み内容】

【人件費削減の取り組み】
「自立のまちづくり」「協働のまちづくり」に向けた「集中改革プラン」を推進するため、職員数の削減や時間外手当等の削減による人件費の削減に取り組んでいます。

7. 時間外勤務手当・特殊勤務手当の支給状況

区分	支給総額	職員1人当たり	選挙などの時間外勤務手当を除いた場合	
			支給総額	職員1人当たり
平成26年度	1,684万円	22万円	953万円	13万円
平成27年度	2,138万円	29万円	1,021万円	14万円

(注) 1. 平成27年度中は、県議会議員選挙や町議会議員選挙、町長選挙等がありました。
2. 特殊勤務手当には、防疫等作業手当、死体・火葬作業手当等5項目がありますが、平成27年度中に支給した手当はありません。

8. 職員数の状況

部門	実績数							計画数 平成28年度	減数比較	
	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28		計画減数 (平成28-平成17)	実績減数 (平成28-平成17)
一般行政	85人	82人	79人	77人	75人	74人	74人	81人	—	▲19人

(注) 平成17年度からの定員管理計画等に基づき平成30年に79人という目標を掲げ取り組んでいますが、職員数削減は計画より大幅に進んでいます。

9. 職員のサービスの状況 (平成28年4月1日)

勤務時間	・ 始業時間 午前8時30分 ・ 終業時間 午後5時15分 ・ 休憩時間 正午から午後1時
休暇などの状況 (平成27年1月1日~平成27年12月31日) 職員数74人	・ 総付与日数 2,820日 ・ 総休暇取得日数 529日 ・ 平均取得日数(1人当たり) 7.2日 ・ 消化率 18.8%
懲戒処分等の状況	・ 無

10. 研修の状況

山形県市町村職員研修所及び最上広域市町村圏事務組合における研修

- 課長級職員研修・課長補佐級職員研修・係長級職員研修 I、II部・一般職員上級研修・法制執務担当職員研修 II部・税務(徴収)担当職員研修・交渉、説得、調整技術研修・協働による地域づくり研修・住民基本台帳担当職員研修・財務担当職員研修・接遇研修・新規採用職員研修 27人受講
- 町独自研修
- 人事評価制度研修・認知症サポーター研修 93人受講

その他の研修

- 平成27年東北大学社会教育主事講習・ふるさと納税サミット・平成27年デザインレイアウトセミナー
- 全国過疎地域自立促進連盟研修・公共交通研修会
- 全国市町村サミット2015in山形 15人受講

11. 福利厚生事業の実施状況 (平成27年度の実績)

公費支出の状況	内訳	山形県市町村職員互助会費	職員健康診断委託料	家族弔慰金	職員1人当たりの公費支出額
121万円		69万円	50万円	2万円	2万円

(注) 1. 山形県市町村職員互助会とは、県内の全市町村職員が加入する団体で、共済組合で行う事業の補完的業務(結婚祝金、弔慰金、災害見舞金等)を行なっています。
2. 職員健康診断委託料は、住民の方々が行う健康診断・職場で行う健康診断と同様に、循環器検診や胃ガン検診等を実施しています。
3. 家族弔慰金は、職員の同居親族が亡くなった場合に、お悔み代として1件当たり5,000円を交際費より支出しています。

▼問い合わせ/舟形町総務課総務班 ☎(32)2111 (内線233)

農業委員と農地利用最適化推進委員を 公募します

募集委員	農業委員	農地利用最適化推進委員
要件	農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる方。	農業委員とともに地域で農地等の最適化の推進に取り組む体制を強化するため、農業に熱意と識見を有する方。
募集人員	10人	4人 (長沢・舟形・富長・堀内地区から各1人)
報酬 (年額)	会長 310,000円 会長代理 250,000円 委員 230,000円	184,000円
主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ○農業委員会総会出席及び各種会議などへの参加 ○農地の許認可の審査 ○関係行政機関などへの意見の提出 	<ul style="list-style-type: none"> ○遊休農地の発生防止及び解消に向けての調整 ○出し手と受け手を結び付ける積極的な活動や農地の許認可に伴う現場業務 ○必要に応じた農業委員会及び各種会議、研修会への参加

- ▼募集期間/平成29年1月20日(金)まで(郵送の場合は、当日必着)
- ▼応募方法/所定の様式に必要事項を記入の上、直接または郵送で、舟形町農業委員会事務局へ提出ください。様式については事務局に準備してあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。
- ▼委員の身分/町非常勤特別職となります。
- ▼委員の任期/平成29年4月1日～平成32年3月31日(3年間)
- ▼業務について/両方の委員に申し込み可能ですが、兼務はできません。
- ▼推薦・応募/推薦となる場合は、町内に住所を有する方を基本とし、町内会や農業に関する団体等からの推薦が必要になります。
※推薦なしで応募する場合は、申出書のみを提出ください。
- ▼応募・問い合わせ/舟形町農業委員会事務局(舟形町産業振興課農政班内)
☎(32)2111(内線421)

広告

毎日運行! 予約制高速バス TOKYO サンライズ号

舟形十字路 ⇄ 東京
Web限定 早期割引!
片道 5,400円～

舟形十字路発 21:55 → 東京駅着 6:05
東京駅発 22:50 → 舟形十字路着 6:25
※ 東北急行バスとの共同運行となります。

みなさんのまちから 東京・仙台へ♪

毎日9便運行! 特急48ライナー

舟形十字路 ⇄ 仙台
片道 2,000円
2回券 3,400円

山交バス株式会社 新庄営業所
Tel. 0233-22-2040

あなたの地区の相談役 “民生委員・児童委員”さんを紹介します

子どもやお年寄り、身体の不自由な方が安心して暮らせるように、それぞれ担当の地区で、福祉に関する相談を受けたり、町福祉行政とのパイプ役になります。

今年が改選の年で、12月1日から次の方々が舟形町の民生委員・児童委員となりました。任期は3年間です。

よろしくをお願いします。(新任10名)

- ①氏名
- ②町内
- ③担当地区

民生委員・児童委員のこのマークは、幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーを背景に、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせて、平和のシンボルの鳩をかたどって愛情と奉仕を表しています。

※委員は、厚生労働大臣から委嘱されています。

<p>新</p> <p>①岸 昭さん ②野 ③野</p>	<p>①伊藤敬一さん ②幅 ③幅・長尾</p>	<p>新</p> <p>①大場美奈子さん ②内山 ③内山</p>	<p>①沼澤國栄さん ②長沢第1 ③長沢第1</p>	<p>①高橋保美さん ②長沢第3 ③長沢第2・3</p>	<p>①伊藤明美さん ②大平 ③大平</p>
<p>新</p> <p>①沼澤敦子さん ②一の関 ③経壇原・一の関</p>	<p>①星川賢二さん ②舟形第1 ③舟形第1・2</p>	<p>新</p> <p>①伊藤竹子さん ②舟形第3 ③舟形第3(東地区)</p>	<p>①伊藤宏さん ②舟形第4 ③舟形第3(西地区)・4</p>	<p>新</p> <p>①八嶽三郎さん ②紫山 ③紫山・鼠沢・向山</p>	<p>新</p> <p>①佐藤英明さん ②沖の原 ③沖の原</p>
<p>新</p> <p>①伊藤和江さん ②西堀 ③西堀</p>	<p>①小國恭子さん ②木友 ③木友</p>	<p>新</p> <p>①小國英子さん ②長者原 ③小松・長者原</p>	<p>①佐藤寿一さん ②福寿野 ③福寿野・馬形</p>	<p>①曾根田真利子さん ②富田第1 ③富田第1・2</p>	<p>①庄司正宏さん ②太折 ③太折</p>
<p>①阿部範子さん ②堀内 ③堀内・瀬脇</p>	<p>新</p> <p>①藤本富治雄さん ②実栗屋 ③実栗屋</p>	<p>新</p> <p>①澤内貴志子さん ②洲崎 ③洲崎・横山</p>	<p>①板垣寿子さん ②新堀 ③真木野・新堀・西又・松橋</p>	<p>①伊藤富男さん ②舟形第3 ③主任児童委員</p>	<p>①梅津正枝さん ②舟形第3 ③主任児童委員</p>

▼問い合わせ/舟形町税務福祉課福祉国保班 ☎(32)2111(内線341)

今場所の琴福寿野さん

平成28年十一月場所 福岡国際センター(福岡) 11月13日~27日

3勝4敗

関取目指して、頑張れ!!

琴福寿野勝太さん(福寿野出身) 西幕下56

舟形町民
みんなで応援します!

1日目 ●叩き込み	西下57	飛天龍
3日目 ○押し出し	西下55	希帆ノ海
5日目 ●踏み出し	西下53	一木
8日目 ●下手投げ	東下53	巨東
10日目 ○押し出し	東三筆頭	大司
12日目 ●寄り切り	東下58	高盛
14日目 ○叩き込み	西三2	大元

夫妻で彩る絵本ライブ

わだい④

12月3日、メオト読み絵本ライブが中央公民館で開催されました。講師には、「ぱんつくったよ」や「すいかのめいさんち」などの代表作がある、絵本作家の平田昌広・景 夫妻を迎えました。

会場で絵を描きながらのライブは、参加者を巻き込んで大いに盛り上がり、来場した親子など約70名は終始笑顔で楽しんでいました。参加した女性は、「今後も読み聞かせなどで聞く力を子どもたちに教えていきたいです」と話してくれました。

いきいき百歳体操を普及

わだい⑤

12月6日、いきいき百歳体操サポーター養成講座の修了式が中央公民館で行われました。いきいき百歳体操は、国や県が地域介護予防活動として推奨している体操で、高齢者がいつまでも元気に過ごせるようにと町が展開しています。計3回の連続講座には16名が参加しました。

サポーターは、地域のみなさんへ体操の仕方の指導や普及を行いながら、ご近所同士の見守りと支え合いの拠点づくりを行なっていきます。

教育に新聞を活用しよう

わだい①

11月16日、第12回ふながた家族新聞コンクールの表彰式が中央公民館で行われました。これは舟形町教育委員会と山形新聞社、山形新聞舟形専売所(所長 鈴木高規さん)が、家族の絆を深め、考える力と表現力を身に付けてもらおうと開催しているもので、児童27人が受賞しました。
 小学校4年生の部 優秀賞 小西隼平、伊藤大空
 小学校5年生の部 優秀賞 豊岡将太、安達心優
 小学校6年生の部 優秀賞 八楸拓大、小西由紀乃

「SNS」って何だろう?

わだい②

11月24日と12月1・8日、舟形町教育委員会主催のIT活用基礎講座が、中央公民館で行われました。講師にリングロー(株)舟形支店の甲州 剛氏を迎え、LINEやFacebook等のSNS(ソーシャルネットワークサービス)の正しい使い方を学びました。

29名の参加者からは、「メールと電話しか使っていなかったのが楽しみにしてきました」、「スマートフォンの操作を教えてもらえてよかったです」などの感想が挙がっていました。

大盛況! 高齢者フェスティバル

わだい③

11月25日、舟形町高齢者フェスティバルが中央公民館で開催されました。舟形町老人クラブ連合会と舟形町社会福祉協議会が主催するこのイベント、町老人クラブのみなさんなど約100名が、合唱、踊りを披露したほか、勝ひろし氏によるマジックショーも行われました。

会場には立ち見が出るほどたくさんの町民が集い、舞台の出演者に合わせて手拍子したり、大声で笑ったりと、心から楽しんでいる様子でした。

12/16 しめ飾りづくり講座
お正月を迎える前に

▶ 薬細工愛好会のみなさんの指導で、自分だけの特別なしめ飾りを作りました。

12/10 ほほえみ保育園発表会
園児たちに大きな声援

▶ 発表に向けて一生懸命練習した、歌やダンスなどを披露していました。

12/4 冬季消防ポンプ性能検査
地域の消火体制を整える

▶ 今年度は火災が発生していません。引き続き防火に努めましょう。

12/2 天中健晴陽お笑い歌謡ショー
会場中が大爆笑

▶ 交通安全やほけ防止対策などを、笑いを交えて話してくれました。

11/28 地域密着型複合施設ほなみ
善意で防災頭巾を作製

▶ 町内のボランティア5名が、入所者のために丁寧に作っていました。

11/6 新堀町内会
炭焼きで地域づくり

▶ 今年から、みんなが集まる場として炭焼きを始めたとのことでした。

まちのわだい

舟形町ではホームページを開発しています。中でも「Oh! News」は新鮮な情報が満載。
 舟形町HP <http://www.town.funagata.yamagata.jp/>

ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せください
まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介します。

まちづくり課 企画調整班
☎(32)2111(内線313)

1月の納期
◆国民健康保険税4期
◆介護保険料7期
◆後期高齢者医療保険料4期
1月31日(火)まで
忘れずに納税しましょう。

タバコは町内で買ひましょう。 1月の舟形若あゆ温泉の
10月のタバコ税は1,760,602円 休館日は16日(月)、17日(火)、18日(水)

「西ノ前遺跡公園 女神の郷」に決定 ～「縄文の女神」記念公園(仮称)の正式名称～

広報ふながた「お知らせ版」7月8日号などで募集していた公園の名称は、津藤洋一さん(舟形第3)より応募いただいた「西ノ前遺跡公園 女神の郷」に決定しました。

名称の募集は、遺跡に対する理解を深め、町民を始めとした多くの方々が利用できる親しみやすい公園の完成を願って行われたものです。選考結果は次のとおりとなりました。

- 【最優秀賞】西ノ前遺跡公園 女神の郷
- 【優秀賞】女神の丘公園、女神の郷、女神の里公園、西ノ前遺跡公園、舟形町西ノ前遺跡 女神の丘公園
- 【優良賞】女神の丘 みらい公園、「ビーナスの森」、舟形女神Park、女神公園、舟形女神パーク、めがみ公園、～縄文の女神のふるさと～「縄文の女神」記念公園

※同名のものは一つに記載しています。

▼問い合わせ/
舟形町教育委員会
☎(32)2246

○空間放射線量測定結果
測定日/12月7日(水)

測定場所	天候	測定値(μsv/h)	
		0.5m	1m
舟形小学校	晴	0.04	0.04
旧堀内小学校	//	0.04	0.04
富長交流センター	//	0.04	0.04
長沢交流センター	//	0.04	0.04

○水道水に含まれる放射性物質測定結果
測定日/11月24日(木)

採水場所	ヨウ素	セシウム
舟形町役場	不検出	不検出

～人体に影響はありません～

新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)

このちのはな
のぶみ 著

お母さんからチューリップの球根をもらったかたろう。ところが次の日からなんと病気が。水がもらえないブーは花を咲かせることができるのか？

ねずみくんのクリスマス
なかえよし 著

ねみちゃんに見せようクリスマスツリーを作ったねずみくん。あひるさんが「小さい」と大笑い。ねずみくんとゆかいな仲間たちからのプレゼント。心温まるクリスマスのお話です。

第2回 食育・地産地消コラム

正月に食べるお祝いの料理をおせち料理といいますが、その起源は古く弥生時代といわれています。当時の人々は作物の収穫を季節ごとに感謝し、生活の節目をつけていました。自然の恵みや収穫に感謝して様に供えたものを「節供(せっき)」といい、これがおせち料理の始まりといわれています。

おせちレシピ「柿なます」(ふながたの四季の味より抜粋)

～作り方～

- ①大根と人参は4センチ幅に切り皮をむき、縦に薄く切って並べ、繊維に沿って千切りにする。
- ②干し柿は湯で洗って大根と合わせて細く切る。
- ③Aを合わせて鍋に入れ一煮立ちさせておく。
- ④①をボールに入れ塩でよくもむ。しんなりしてきたらギュッと絞り水を切る。
- ⑤④をほぐしながら③の合わせ酢を混ぜ、干し柿も加えて味をなじませる。

柿なます…紅白の色は水引を表しており、平安と平和を願う縁起物です。

舟形町食育・地産地消推進計画策定委員会

材料(4人分)

- 大根 ……200g
- 人参 ……40g
- 干し柿 ……2個

- A {
- 酢 ……50cc
 - 砂糖 ……大さじ2
 - だし汁 ……小さじ2
 - 塩 ……少々

舟形文藝ひろば

短歌

ムス弾を発射せしとのニュース聞き艦砲射撃を受けしの浮かぶ
木瓜の花の会 佐藤 景雄(沖の原)

草むすびさきわいといにしへの磐石の故事は悲話のみなるか
木瓜の花の会 佐藤 和夫(西堀)

【千風会「冬向」】

一舟下る紅葉の絨毯に一線引き千の冬光浴びつつ最上川
千風会 沼澤 千鶴子(鶴陽)(舟形第四)

鳥海山初冠雪の山肌の色彩なす模様裾野に下り
千風会 小野 光子(真木野)

鳥渡る木樹すこしづつ睡りをり我れ一年の疲れに眠る
千風会 畠山 ひろみ(木友)

むく柿のいつ日か代子たちになり離れて遠くに今はいかんや
千風会 景山 晃佑(仙台市)

徳良湖や遅れて飛来親子白鳥安堵の息白し今日大雪
千風会 森 勝広(舟形第四)

大雪：暦の上では十二月七日。二十四節気の一つ。いよいよ雪激しく降り始める頃
千風会 吉田 智子(盛岡市)

ゆたんばを探し伸ばせしつまず先に「先客ですよ」と愛猫のあんよ
千風会 吉田 智子(盛岡市)

あんよ：愛猫の小さな前足

俳句

和尚さんの手料理美味しや雪晴れ間
真見 七生(舟形第四)

雪くるや急かされ重い腰をあげ
木瓜の花の会 佐藤 孝子(舟形第二)

小春日の今宵輝くスーパームーン
朝の会 柏木 伸子(長沢第三)

列島の都心より攻め冬將軍
朝の会 佐藤 昭子(長沢第一)

晩秋の日日や絵画の空もよう
朝の会 大場 小夜子(内山)

携帯やすぐに整ふ月の宴
朝の会 齊藤 若子(内山)

夕空に椋鳥描く名画かな
ローマ俳句クラブ 井上 淳子(野)

大好きなこけしに今日の寒さかな
ローマ俳句クラブ 井上 笑(野)

当季三つ物(連句)

数へ日の句座の賑はふ奥間かな
餅筥にも弾む杵音
裏庭の枯れし葎のおどるゐて
北陽社 井上 玲虹(野)

付合句

冬の月詠むで推敲床の中
夜の帷は夢にありけり
大沼 寿生(山形市)
井上 玲虹(野)

青いシグナル

注意！ 高齢者の交通事故多発

舟形町交通安全母の会のみなさんが、交通安全の願いを込めて作っただるま。冬の交通安全県民運動のキャラバンで、町内の商店や施設に配られました。

【徒歩で外出する機会の多い 高齢者のみなさんへ】

道路を横断する時は、横断前と横断中の2度確認をしましょう。また、夕暮れ時からの外出は、運転手から目立つ明るい色の衣服と夜光反射材を着用しましょう。

【安全横断5則】

- ①安全な場所を選ぶ。
- ②道路の端で必ず立ち止まる。
- ③右・左の安全を確かめる。
- ④安全を確かめたら、まっすぐさっさと渡る。
- ⑤横断中も右・左の車の動きに気を配る。

【高齢ドライバーの方へ】

運転者は、横断歩道の手前では減速し、横断者がいる時は必ず一時停止して歩行者を横断させる義務を实践。思いやり運転やゆっくり発進、ゆっくり停止で、人にも地球にも優しいエコドライブを实践しましょう。

【冬の安全運転5則】

- ①スピードは、夏場より10km/h以上減速する。
- ②車間距離は、路面乾燥時の2倍以上とする。
- ③急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の急激な操作を避ける。
- ④視界不良時は、前方をよく見て早目に徐行する。
- ⑤危険がいっぱい、追い越しはしない。

成人式を迎えました！

たつき
義高 樹さん(舟形第4)

家族からのメッセージ

大人としての自覚をしっかりと持ち、豊かな人生を築いていってください。

父 互 さん より
母 美千代 さん より

2歳頃の樹さん

- ◆現在の職業は？……… 大学生
- ◆自分を一言で？……… 自由人
- ◆夢は？……… 地元舟形町でパン屋を開きたい
- ◆趣味は？……… スケボー
- ◆尊敬する人は？……… トム・クルーズ
- ◆舟形町の良いところは？… みんなアットホームなところ
- ◆10年後の舟形町は？…… みんなで支え合える町
- ◆成人式を終えて一言…… 20年間育ててくれた家族とこの町に感謝をしています。みなさんの温かい心を忘れずに、自分の道をまっすぐに進んでいきます

11月2日~12月1日届出分

ご結婚おめでとう

舟形第2 沼沢 友美
宮城県(浜田) 満

お誕生おめでとうございます

長沢第3 高橋 笑舞(修希)
西堀 高橋 美結(健一美)
堀内 加藤 瑞葵(稔恵)

ふなこい 舟恋

~Vol.57~

~地域おこし協力隊員のつづやき~

地域おこし協力隊の宇都木俊昭、出井浩貴、太田和慶、長江亨です。このコーナーでは、私たちが舟形町の魅力を発見し、地域のみなさんにお伝えしていきます。今月は、出井隊員と太田隊員の活動を紹介します。

今月の出井隊員

11月から年末は繁忙期で、ふるさと納税でたくさんの方々からご寄付いただいています。人気返礼品は米です。少しでも町を知っていただくため、28年産新米から米袋(はえぬき)のデザインを一新しました。袋も環境に配慮したクオリティパックという素材を使い、米を移した後も袋を洗って野菜の保存等に再利用できる様に工夫しました。寄付の増加に直接結び付くかはまだわかりませんが、町を知る機会をたくさん作れていると感じています。

少しでも町をPRするために

今月の太田隊員

12月3日、山形県内のお菓子を集めた「第2回やまがた土産菓子コンテスト」が、山形市で開催されました。舟形町振興社からは「ラズベリーシャーベット」と「ラズベリーロールケーキ」を「わがまちの土産菓子」部門に出品。見事、「ラズベリーシャーベット」が優良賞を受賞しました。今後は県の情報サイトなどにも掲載されるほか、商品に「優良賞」のシールを貼ることができ、舟形町をPRする魅力の一つとして使えそうです。

優良賞を受賞しました

ここでは書ききれない日々の活動や暮らしのこと、想いを綴った日記(ブログ)をインターネットで公開しています。ご意見・応援のメッセージなどをお寄せください。

- ★宇都木俊昭ブログ『舟形町より愛をこめて』<http://ameblo.jp/toshiaki1007/>
- ◎出井浩貴ブログ『徒然なるままに』<http://ameblo.jp/idei0427//4334/>
- 太田和慶ブログ『ふなこい!ふながた』<http://ameblo.jp/kazuyoshi-ohata/>
- ◇長江 亨ブログ『ながえものガタガタ日記』<http://ameblo.jp/toru-nagae0513/>

戸籍の窓

おくやみ申しあげます(世帯主)

内 山 野尻 精一 65(兵助)
長沢第1 沼澤 正男 83(ノリ子)
大 平 野尻 春雄 89(ケイ子)
西 堀 柿崎昭一郎 89(茂)
木 友 築田 フミ 96(中川恵美子)

○掲載を希望される方は、届け出の際にお申し出ください。

人口と世帯

11/30(現在)
男 : 2,763人(-3)
女 : 2,862人(-2)
計 : 5,625人(-5)
世帯 : 1,888世帯(+1)
()は前月比

選挙人名簿登録者数

(12/2現在)
男性 2,338人
女性 2,486人
計4,824人

りんしょういん
林昌院

かたつきつつがま
肩衝筒釜

(平成28年12月撮影)

舟形町指定文化財
(昭和60年2月9日指定)
所在地：林昌院
所有：林昌院

鉄肩衝筒釜。高さ23.4cm、口径11.5cm、胴径21.8cm、底径20.4cm、重量4.5kg。蓋の直径12.5cm、蓋の重量0.3kg、環付は縦9.2cm、横0.8cmの楔形の突起で、その中央に青銅製の環がつき、この環が直接釜に触れないようにしている。胴の部分に細い線で片面に五三の桐2個、他面に紅葉7個が鑄出されている。底部の一部が破損しているが、作りが質素で力強く全体の形はすっきりした優れたデザインである。

本釜には銘文がなく、また、由緒書も見当たらないので、明確な作製年代や作者は不明である。伝えによれば、林昌院開基の愛用の品という。林昌院は天文13年(1544)、領主猿羽根氏没落の折、当時の楯主夫人林昌院殿源室妙本大姉の発願によって開かれたと言うから、本釜はほぼこの時代の作と考えられる。本釜は猿羽根氏及び林昌院の歴史を物語る貴重な資料である。

林昌院は猿羽根氏の菩提寺であり同氏歴代の位牌がまつられている。また、南方向に同氏の楯跡がある。楯については『舟形町史』に詳しい記載がある。

『舟形町の文化遺産』より抜粋

～1月の主な行事予定～

- 5日 年末年始休業終了(舟形小・中学校)
- 8日 町消防出初式・安全祈願祭(中央公民館)
- 15日 新春町民なわとび大会(B&G海洋センター)
- 18日 沖縄交流受け入れ(舟形小学校)
- 22日 山形県知事選挙
- 27日 立志式(舟形中学校)
- 27日 スキー記録会(舟形小学校)

全国各地のゆるキャラが激戦を繰り広げる「ゆるキャラグランプリ2016」。町からは、めがみちゃんが参加し、総合部門で704位(1, 421エントリー中)でした。

みなさんの熱い応援のおかげで、昨年の1, 234位から大幅に順位を上げました。引き続き、めがみちゃんをよろしく願います。

(しゅん)